



「医療・介護連携マップで検索できる各機関の機能」

第11回 『通所リハビリテーション（デイケア）』

介護老人保健施設 やわらぎ苑西桔梗
理学療法士 齊藤 亨 様



通所リハビリテーション（デイケア）とは？
～自分らしく生きる力を引き出す～もう一つの通い方～

介護が必要になったとき、「通所介護（デイサービス）」や「通所リハビリ（デイケア）」という言葉を目にしたことがある方も多いのではないのでしょうか。どちらも日中を施設で過ごす通所型のサービスなのですが、共通している部分もあれば、違いもあります。

共通している部分は、どちらも日帰りで、自宅から施設までの送迎をしてくれる介護保険のサービスです。

それぞれの違いとして、通所介護は、入浴・食事・レクリエーションなど、日常生活の支援と楽しい時間の提供を目的としたサービスで、要介護度や提供時間、取得されている加算などによって異なりますが、通所リハビリより1回あたりの利用料金は、100円～200円程度安価です。

（なお、ご利用の際には各事業所へお問合せしご確認ください。）

一方、通所リハビリは、医師の指示のもと、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士などによる専門的なリハビリテーションを受けられ、医療と介護が連携する通所施設です。医療と介護が交差する場であり、個々の二-

ズに応じたきめ細やかな支援が提供されます。

たとえば、「歩くとすぐ疲れる」「最近むせやすくなった」など、身体機能や生活能力への不安に対して、「またできるようになる」「今よりも悪くならない」ことを目指し、個別の支援が行われます。

そして、通所リハビリのもう一つの特徴は、リハビリテーション会議を定期的に行い、ご本人・ご家族・医療・介護職と一緒に生活の目標を話し合いながら、支援方針を組み立てる点です。例えば、「再び買い物へ行けるようになりたい」といった、ご本人の生活目標に対して「体を鍛える」「環境を設定する」「励ます」など、様々な角度から目標達成のための関わりを行い、やりがいを感じられるような、きっかけ作りをします。

こうした関わりの積み重ねは、転倒や寝たきりの予防につながるほか、「自信を取り戻す」「社会とのつながりを感じる」といった心理的な効果ももたらします。実際に、「通うことで生活に張り合いが出た」「目標があることで日々が充実した」といった声も聞かれます。また、一緒に通う他の方々との交流が、前向きな気持ちを支える大きな力となることもあります。

ここから通所リハビリを利用している方の事例をご紹介します。

Aさんは、最愛の奥様に先立たれ、気分が沈み、食事が喉を通らずに数か月の間に体重が15kgほど痩せてしまいました。

このままではいけないという事で、ご家族から地域包括支援センターへ相談し、交流とリハビリ目的で通所リハビリを1回/週で開始しました。

利用開始時には奥様のことを思い出し、涙ぐまれることも多かったのですが、徐々に活動的になり、周りの他利用者様との交流や趣味のカラオケを楽しまれるようになってきました。

今では地域活動支援センター事業所にも通われ、障がいを持った方と接し、「話を聞いてあげるのが楽しみです」と話されています。

先日、奥様の一周忌が無事に終わり、今の生活目標は生まれたばかりの孫の成長を見守ることだと話されています。



Bさんは、脳出血により病院でのリハビリだけでは在宅生活が難しく、施設でのリハビリも行い、約1年ぶりに在宅復帰され、入浴とリハビリ目的で通所リハビリのご利用を開始しました。久しぶりの我が家でしたが、体も思うように動かず、支えていないと立っていることもできない状態で、転倒をしてしまったこともありました。

3回/週、通所リハビリをご利用いただく中で、徐々に徐々にですが、立っていられるようになり、今では手助けは必要ですが、180m程続けて歩けるようになりました。また、関わりを続けて行く中で、表情が明るくなり、周りの方とも笑顔での交流が増えています。

目標であった、自家用車の乗り降りが可能となり、奥様と病院受診や、美術館に山下清展を見に行くこともでき、少しずつ外出する機会が増えてきています。

さらに活動の幅を広げられるよう、現在は階段の上り下りの練習も行っています。



「日中を楽しく過ごしながら生活機能の維持・向上を目指す場所」としての通所介護に対し、「自分らしく生きる力を引き出す場」としての専門的なリハビリ等の関わりをするのが通所リハビリです。どちらがふさわしいかは、ご本人の目標や希望によって選ぶことが大切です。

「その人らしい生活」を取り戻す手助けをする、それが通所リハビリの使命です。小さな成功の積み重ねが、大きな希望へとつながることを願っています。

通所リハビリには、筋力の維持及び増強を目的にした短時間型（1～2時間程度）というところもあります。さまざまな通所リハビリの中で体験利用が可能なのところもありますので、体験利用などを通じて自分に合った通所リハビリを見つけることも可能です。

ご利用をお考えの方はケアマネジャーや地域包括支援センターなどにお気軽にご相談ください。

最後に、通所リハビリのサービス提供時間だけではなく、対応可能な体制等（体験利用・温泉・個室・マシントレーニング・リハビリ専門職の配置・喫煙）や受け入れ可能な病名・処置内容も事業所によって異なりますので、詳しくは「医療・介護連携マップ」をご覧ください。

<函館市医療・介護連携支援センターからのお知らせ>

当センターの医療・介護連携マップに掲載されている通所リハビリに関しては、下記の手順で検索可能です。

皆さま、ぜひご活用ください。

HOME | 函館市医療・介護連携支援センターとは | 医療・介護連携マップについて | 研修情報 | 各種ダウンロード | よくあるご質問 | 用語集 | MENU

医療・介護連携マップ

ここをクリック

種別検索

施設名検索

例：医師会病院

検索

- 地域包括支援センター（函館市 北斗市 七飯町）
- 在宅医療を行っている医療機関一覧
- 介護事業所・体制一覧（函館市 北斗市 七飯町）
- 入院医療機関一覧
- 函館歯科医師会（在宅歯科医療のご相談はこちら）

介護事業所種別 | 介護事業所一覧（函館市 北斗市 七飯町）

居宅介護支援事業所	地域包括支援センター	訪問介護	訪問看護
訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	認知症対応型通所介護
地域密着型通所介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	小規模多機能型居宅介護
看護小規模多機能型居宅介護	福祉用具		

サービス対応エリア

サービス対応エリアをチェック

函館市 | 北斗市 | 七飯町 | その他



対応可能な体制等
をチェック

対応可能な体制等

体験利用 <input type="checkbox"/>	温泉 <input type="checkbox"/>	個室 <input type="checkbox"/>	マシントレーニング <input type="checkbox"/>	リハビリ専門職の配置 <input checked="" type="checkbox"/>
喫煙 <input type="checkbox"/>				

受入可能な病名・
処置内容をチェック

受入可能な病名・処置内容

褥瘡のケア <input type="checkbox"/>	認知症の受入体制（重度） <input type="checkbox"/>	在宅酸素 <input checked="" type="checkbox"/>	インシュリン注射 <input type="checkbox"/>
経管栄養（鼻腔） <input type="checkbox"/>	経管栄養（胃ろう） <input type="checkbox"/>	経管栄養（腸ろう） <input type="checkbox"/>	気管切開 <input type="checkbox"/>
たん吸引 <input type="checkbox"/>	人工肛門 <input type="checkbox"/>	感染症（肝炎・MRS A等） <input type="checkbox"/>	終末期の受入体制（看取り） <input type="checkbox"/>

ご利用の際は、内容の変更がないか直接関係機関にご連絡ください。

選択した項目を
リセット

一覧を表示

検索したい項目をチェックして、「一覧を表示」をクリックすると対応している
通所リハビリの一覧がでます

医療・介護連携マッ
プの使い方について
紹介動画があります

こちらから [医療・介護連携マップ](#)

